

磯田:昨日のナイターに引き続き連日ユアスタにご来場いただきまして誠にありがとうございます。平素はベガルタ仙台へご声援、応援をいただきまして本当にありがとうございます。日曜日のお忙しい中、足を運んでいただきましたこと、Zoomでご参加いただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

本日はクラブミーティングということで、2月に引き続きまして2回目の開催となります。司会進行を務めさせていただきます経営企画部の磯田と申します。簡単な連絡事項等をご説明をさせていただきます。

まず本日のミーティングの様子は録画しております。

後日、動画で配信をいたします。

ミーティング終了までは外部への情報発信は禁止とします。生中継等しないようご協力ください。メディアの皆様が取材のため参加をいただいております。より多くの方のご質問ご意見を頂戴したいことから、1人当たりの回数、時間を制限させていただきます。ご発言の際はお名前をお名乗りいただきます。Zoom参加者の方はカメラオン、マイクオフをお願いいたします。

特にマイクオフは気を付けてください。ミーティングの資料、QRコードで資料を（データで）お配りしましたが、こちらの拡散等はお控えください。

続きまして本日のクラブ側出席者をご紹介させていただきます。社長を含めて取締役の3名と部長の4名が参加をさせていただきます。専務の北畠ですが、他の業務がありまして少し遅れて参加する予定でございます。

それでは開会に先立ちまして本日のミーティングの開催の趣旨、クラブを代表して代表取締役社長であります板橋秀樹よりご挨拶をさせていただきます。

板橋:改めまして皆さんこんにちは。株式会社ベガルタ仙台の社長を務めております板橋でございます。ただいま司会からお話ありましたように、今年2月シーズン開幕前に第1回目のクラブミーティングを開催をいたしました。本日はその第2回目であります。本日はリアルの会場に約50名の方、そしてZoom参加で約100名の方が参加と伺っております。第1回目の振り返りでございますけれども、初めての開催ということもありまして、シーズン開幕に向けてのトップチームの意気込みを中心に、初めに庄子ゼネラルマネージャーのビデオメッ

セージ、そして森山佳郎監督のビデオメッセージを流しまして、シーズン開幕にあたってのトップチームの考え方、意気込みといったものをファンの皆様方に見ていただきました。合わせまして2024シーズンの経営の状況について、私のほうからクラブとしての考え方、大きくはすでにご承知の通り、育成をより重視するといった経営方針の転換、あるいはスタジアムのより魅力的な環境をどう作っていくかといった経営に関するお話をさせていただきまして、それについてのアンケートなども実施をして、その意見を踏まえて意見交換をさせていただきました。また良好な観戦環境を作るという観点で新しい観戦ルールを新たに設けまして、そのご説明をさせていただきました。1回目はそういうやり取りをした上で、そのご意見を踏まえて2024シーズン、ここまで運営をしてきたのが実態でございます。本日の第2回目でございます。ご案内の通りシーズントップチームのリーグ戦も終盤を迎えております。ご案内の通り昨年の成績に比べてかなり向上はしております。ただなかなか厳しい状況というのは、それぞれのクラブが実力をどんどん上げてきているなかで競争が毎年どんどん厳しくなっているのも実態であります。

1勝1敗、それぞれによって順位が激しく入れ替わるのが、皆様ご承知の通り現状厳しいJ2の戦いであります。そのなかにあつて、後半戦終盤に向かつての意気込みを第1回目と同じように、庄子ゼネラルマネージャー、そして森山佳郎監督からビデオメッセージをいただいております。最初にそれをお聴きいただきたいと思っております。また2つ目のポイントでございますけれども、1回目にご提示をいたしました新しい観戦ルール。これは皆様方ご承知の通り横断幕についての一定のルールを決めるという内容でございます。総じてその後、トラブルあるいはお客様の批判はだいぶ少なくなっておりますので、一定の効果があったんではないかなと思っておりますけれども、そういったある程度、あるいは今後の考え方についてお話をさせていただきます。そして3点目、新しい課題ということでも皆様方の関心もあろうと思っておりますけれども、ユアテックスタジアムの芝生の張り替え工事が正式に発表されまして、これによって来シーズン、今のところ6月ぐらいまでの見込みと言われておりますけれども、ピッチが使えない、いわゆ

る試合の会場としてユアスタが利用できないことになりました。当然ながら代替施設を探さなければいけません、現状で言うと宮城スタジアムの開催という一択になりますので、これについて皆さん、お気持ちのなかにすでに思い浮かばれてると思いますけれども、アクセスの問題その他、様々な課題が当然あることはわれわれも承知をしておりますので、それについて意見交換をさせていただいて、われわれとして今考えてる対策、またそれに加えてどんな対策が必要なのか、あるいは宮城スタジアムだからできる、今までにユアスタではできないけれども宮城スタジアムだからできるといったことも前向きに考える、そういう対策も検討が必要だと思っておりますので、そういった建設的なご意見もいただけると大変ありがたいと思っております。いずれにしましても皆様方とコミュニケーションを十分にとって、共通認識に立った上で、より良い観戦環境、より良いクラブの運営、そして皆様の思いを背に受けてトップチームがそもそもいるべき場所に戻る、そういう取り組みをみんなで応援する、そういう機運を高める、そのきっかけにできればいいなと思っております。開会にあたりましての本日の開催の概要と趣旨をご説明をいたしました。きょうはどうぞよろしく願いをいたします。

磯田:ありがとうございます。では引き続きトップチームのからビデオメッセージをいただいておりますので、庄子 GM、森山監督の順で放映をさせていただきます。なお収録はジェフ戦が終わった後、いわき戦の前に収録していることをご認識いただいた上で聴いていただければと思います。

庄子春男 GM:ベガルタ仙台の庄子です。サポーターの皆様にはいつも熱いご声援をいただきまして誠にありがとうございます。今シーズンは若手を育成しながら J1 昇格を目指していこうということでスタートしました。キャンプにおきましては、これまでにない体力トレーニング、またディフェンス面におきましては球際の厳しさと攻守の切り替えの速さ、また相手にスペースを与えないようなラインコントロール、その辺を重点に置きながらトレーニングに励みました。それを踏まえてシーズンインしたわけですが、1 試合 1 試合課題というものが出てきて、それを修正しながら積み上げてきたものが今の成績になってると思

ます。今の成績は 28 節を終了して 5 位という成績です。この成績が誇れるものかどうかはわかりませんが、自分としては手応えを十分に感じた成績である思っています。残り 10 試合になりましたけども、まだまだ攻撃の部分は足りないと思っていますので、この辺を重点的に取り組みながら試合に臨みたいと考えております。

まだまだ成長過程のチームであると思いますので、試合に出られない、絡んでいない若い選手もどんどん成長してると思いますので、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。ここからは怪我人が多いとか、イエローの累積とかで出場停止、いろんな意味で総力戦になっていくと思います。その辺を踏まえながらみんなで一つになって戦っていきたいと思っています。サポーターの皆様には仙台の強みと言いますか、ユアスタのあの雰囲気、サポーターとスタジアムが一体になったあの迫力、それが選手の力になっていると思います。引き続き皆さんの力をお借りしたいと思っています。ぜひ皆さんと一緒に J1 昇格目指して戦ってきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願いします。

森山佳郎監督:サポーターの皆様、いつも応援ありがとうございます。監督の森山佳郎です。昨年悔しい結果に終わり、今年はキャンプ当初から、昨年からの強度とか運動量を上げていこうという取り組みでキャンプをスタートさせました。昨年のスプリント回数が 1 試合平均 64 回だったのが、今、試合ごとに増やしていくところで、現在 1 試合平均 90 回ぐらいのスプリント回数で、1.5 倍ぐらいのスプリントをしているということで、キャンプから厳しい練習を選手にやってもらった成果は少しずつ出てきてるんじゃないかなと思います。まだまだチームは、成績としては現在 5 位でプレーオフ圏内ではありますが、後ろのジェフさんとか山形さん、いわきさん、その辺の本当に力のあるチームも、まだまだ虎視眈々とプレーオフ圏内を目指してますし、ここから予断許さないというか本当 1 試合 1 試合がプレーオフという気持ちで戦っていかないと、こっからあつという間にずっこけていくこともありえるので、なんとか引き続き頑張っていきたいと思っています。ブレイク明けの清水エスパルス戦は何年ぶりですか、満員

のサポーターの皆様の前でプレイする喜びを選手は感じながら、ものすごいエネルギーをいただいて勝利することができました。選手たち、あるいは僕らスタッフたちも、毎試合その試合前に、きょうはチケット何枚売れてるんですかってことが気になっていて、たくさんのサポーターの皆さんと共に戦い、最後勝利して喜びを共にし、オーラを歌っていただいて満足して帰ってもらうのが僕らの一番の喜びですし、サポーターの皆さんが僕らを勇気づけてくれて、最後のスプリントのエネルギーになって、足を1歩踏み出す勇気に繋がって勝ち取った勝ち点、得点も多かったと思います。アウェイに行っても、本当に狭いエリアに詰め込まれてる。本当はもっともっとたくさんサポーターの皆さん、チケット買いたいという方もいらっしゃるんですけど、狭いエリアですけれども本当に満員になることが多くて。少ない人数ながらも本当に、競技場ジャックじゃないですけども応援でジャックしていただいて、ホームのサポーターよりもものすごい大音量で、僕らもいつも勇気づけられて大変素晴らしいなと感じてます。特に僕もこれまで4チーム、選手の時代も在籍しましたがけれども、こんなにすごい熱を感じる、サポーターの皆さんが本当に真剣になって、ものすごい大音量のサポートいただけることは本当感動してます。

僕らも試合前とかもう涙でうっとなるぐらいすごい応援で、これは頑張らなければという気持ちにさせていただきます。選手にもスタッフとも共有してますけれども、僕らベガルタ仙台の選手スタッフともども、地域あるいはベガルタファミリーの皆さんに必要とされ、愛されて応援されるクラブになるという一番の目標を達成するために、またサポーターの皆さんとともに戦い、勝ち点、勝ち星を一つでも多く取って、プレーオフ圏内に入って、本来いるべきJ1に戻るという強い気持ちを持って最後の最後まで戦いたいと思ってます。これからも本当に熱い熱い声援、選手がビンビン感じるような、本当に突き刺さるような大声援をいただけますように皆さんにお願いしてご挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

磯田:以上がチームと監督からのビデオメッセージになります。メッセージの通り、ぜひこれからも引き続き熱いご声援をスタジアムでいただければと思いま

す。よろしくお願いいいたします。それでは引き続き会を進行させていただきます。次はアンケートの結果について私から簡単にご説明をさせていただきます。こちらのアンケートに伴う結果について、ホームページにも公開をさせていただいてる内容です。先日 30 日金曜日の午後にホームページに公開をしております。第 2 回のクラブミーティングを実施するに伴いまして、今回のミーティングのテーマとなるべきものを事前にアンケートを取って、傾向であったりご意見を聞いておりました。アンケート自体は 8 月 21 日から 26 日までの約 6 日間、開催をしております。この期間中にクラブミーティング開催のお知らせからリンクを貼りまして、また合わせてメールマガジンを 3 回配信して皆様にご協力呼びかけをさせていただきました。配信数としては、ベガルタ仙台をお気に入りにしていただいている ID の方々 8 万 6000 人に 3 回に分けてメール配信して、配信者の開封率がだいたい平均で 30% ぐらいです。そのうち回答していただくのが 1% というところが今回のアンケートの定量的な数値となっております。まず 3 つ設問がありますので、それについて説明をさせていただきます。1 つ目が、24 シーズンから大きく観戦ルールの変更がありました。横断幕類の事前申請方法の内容についてお答えをしております。2024 シーズンはすべて事前申請制とさせていただきます。許可を得てない掲出物は原則使用不可とさせていただきます。これについての申請方法の改善等、難易度を伺っております。割合としては記載の通りですけれども、簡単だったというところは 5.7% と一番多かったというところでは 89.5% です。これはどうしても、観戦する方のなかで横断幕を毎試合のようにご掲出する方が、母数が全体に対して割合としてはやはりすごく多いということではない、ところが事実としてありますのでこういった傾向にはなっておりますが、比較的簡単であったのではないかと推測はしております。いただいたご意見も相当数を、300 以上回答いただいたなかでかなりの数、ご意見をいただいているのんですが一部抜粋しております。面倒ですが特に難しくはなかったであったり、事前申請制なことに違和感があるとかです。表現のおかしいものはないので申請制はうまくいったのではないかということです。あとこれは賛否どちらでもないというより

は、現在の方法について対象となってる方々の意見を聞いて、すべての方々が納得いく手法で運営をしてくださいという、どちらかというところはお願いという意見もありました。申請制には賛成ですと、自分の意図しない言葉を持つ羽目になって嫌な思いをしたというご意見もあったということです。

続きましてここから来年の話になりますが、ユアテックスタジアム仙台が6月まで使えないというところで、キューアンドエースタジアムみやぎの開催についてです。ここもどちらかというところ年間チケットを保有してる方、さらには指定席をお持ちの方というところで、少し対象は絞り込まれたヒアリングにはなっておるんですが、希望の席番をヒアリングすることを検討しておりましたのでそこのご意見を伺ったところでございます。賛成が圧倒的に多くて47.2%でした。やや賛成を入れると60%を超えるということでした。どちらでもないという方が36.5%。これはもしかすると、指定席じゃない方とか年チケじゃないとか、自由席の方かもしれないというところでございます。いただいたご意見の抽出いたしますと、現在のユアスタの席に近い環境、場所を可能な限り配慮していただきたい。あとは、1年間同じ席に座るので、フィールドの見え方がわかるような写真とか映像があると、見やすさで見たことがないという方がもしかしたら、12年ぶりに開催しますので相当いらっしゃると思うので、どういうふうに見えるのか自体がそもそもわからないという声が多いのかなと思いました。あとこれは指定席の方であれですけども、自由席の方々はやはり先行入場が非常に重要だということはわれわれも認識しているのですが、そういった同じ先行入場制になるのですかという問いかけをいただきました。あと年チケの特典としてヒアリングは妥当だということであったり、会場が広がって座席に余裕があるので、ユアスタのようにきゅうきゅうになることはないので、連番とか通路側がいいとか大まかな希望する人のみの対応をしてほしいという声もいただいたところでございます。最後、一番問題だとクラブとして今捉えている交通アクセスの問題です。キューアンドエースタジアムみやぎに来場する際、想定する交通手段について、今の想定をお伺いしました。こちら、公共の交通機関というところが7.4%、非常に少なく、一番多かったのは自家用車59.2%。60%の

方々はやはり自家用車で行きたいと。やはり車社会での仙台であることであつたり、場所が場所なだけにやはり車で行くのが一番便利だろうというところがこの数字に現れているのかなと思っております。シャトルバスが26%、その他、歩いていくとか、もしかしたら自転車とか、そういった方もいらっしゃるのかもしれないというところです。交通手段についてお伺いしているなかでもいろんな定性的な声をいただきましたので紹介させていただきますと、交通手段と関わりがない声も入っていますがご了承いただきたいと思います。今までよりイベントとかスタジアムグルメの店舗を増やしてほしいと。非常にスペースは広いですから、そういったことはできるんじゃないかなと思っております。トラックがあるのでピッチサイド席を毎回設置してもいいと思います。他の陸上競技場のスタジアムでよくやっているということです。宮城スタジアムは観戦環境が非常に良くないと。イオンモール利府ができて交通環境はかなり変わったというご認識ということで渋滞が心配だと。スタジアムが遠いので周辺、試合が始まるまで何もない、時間をどう潰すかが課題ということで提起したいという声もあります。これ非常になるほどと思うのですが、県外からの観戦なので、ナイトゲームの開始が18時だとありがたいです。19時開始では最終の新幹線に間に合わないので観戦は難しくなりそうですというところで、新幹線に乗らない方だとしてもやはり、仙台市内にお住まいの方でも、7時に始まって9時に終わると遅いというところは非常に、そこから帰るとまた遅くなるというのは非常に貴重なご意見かなと受け止めました。あとみやぎスタジアム、キューアンドエースタジアムの隣にあるセキスイハイムスーパーアリーナというところで、ここでもいろんなコンサートをやっていますが、コンサートと重なった場合にシャトルバスとか駐車場の料金に大きな差が発生することが考えられるので、それも想定して対策をお願いしたいというところでした。非常に貴重なご意見をいただいたと思います。これらの意見を踏まえた上で、このあと門間部長のほうから一つ一つ内容の深掘りのご説明をさせていただきます。アンケートの取り方とかアンケートっていう軸で、ここで何かご質問とかご確認とか聞きたいこととかあれば。中身はちょっと後でやりますので、アンケートの手法とかそ



こら辺のところで、もしご意見とか聞きたいことがあればご発言いただければと思いますがいかがでしょうか。

サポーターオオヤマ様: すいません、オオヤマと申します。

アンケートの手法ということではちょっと言いたいことあったんですけども、前回もそうでしたが同じ内容のアンケートを三度送られているということで、果たして同じものを3回送って、なるほどという意見が集まるのかと。それであれば、むしろ会場でアンケートを書いてもらうとか、そういったほうが抽出される意見の数も質も高いものが得られるのではないかと思うのです。先ほどの資料でいっても2回目、3回目の回答率が著しく低い。それはやっぱり「なんだよまたかよ」、正直私は思いました。こういったアンケートの仕方をしたのでは、広く意見を集約することはできないと思います。なので今後そういったことをやるのであれば、方法についてもっと広く意見を求められる方法を考えていただきたいです。以上です。

磯田: オオヤマさん非常に貴重なご意見ありがとうございます。おっしゃる通りメールマガジンでアンケートが来て、ちゃんときっちり開いて回答する人がどれぐらいいるのでしょうかと、僕も個人的にいろんな企業から来ますけども答えてますかという、非常にそこは難しいところは、めんどくさいな、開封すらしない人が多いという現状はリアルなお声だと思います。それであれば例えばオオヤマさんがおっしゃる通り、スタジアムでアンケートを配布してスタジアムにいる方の声も合わせて取るとか、アンケート一辺倒にならずにいろんな手法で取ったほうが声の母数が増えるんじゃないかというご意見だと思います。それは非常にもっともだと思いますので、幅広く意見を取ることが当然目的ですから、そのためには手法がたくさんあるべきというのはもっともなご意見です。ご参考にさせていただきます。非常に貴重なご意見をありがとうございました。他にご意見ございますでしょうか。Zoomの方とかいらっしゃいますかね。今のところ大丈夫ですか。では、手法のアンケートから続きまして、次は中身の議論にいきたいと思いますのでちょっと門間部長にバトンタッチします。

門間: 門間と申します。よろしくお願ひいたします。まず最初ですが、2024 シー

ズンからの観戦ルールの変更点についての現状報告をさせていただきます。こちら 2 月のクラブミーティング開催時に話をさせてもらったんですけども、実際に実施してみてどうだったのかという報告をさせていただくという話をしておりましたので、ここまでの報告となります。まず何を変えたかと言いますと、2024 シーズンは幕類の事前申請を実施しております。こちら 2 月 12 日に行いましたクラブミーティングで出した内容なんですけども、幕類の事前申請、対象としては横断幕、大旗、メッセージ幕などを事前に申請して行いますという説明をさせてもらいました。現状のご報告としましては、ホームゲームの際に掲出するすべての幕類、横断幕、旗などを事前に申請に変更して実際に実施しております。実際に幕、旗など振られてる方で申請いただいた皆様ありがとうございます。シーズン当初からこれまでの申請件数としましては約 200 件ございました。そのなかで事前申請がなく試合の当日に掲出された幕類が約 10 件ほどございましたが、こちら勝手に掲出したというものではなくて、申請し忘れてるケースがほとんどでした。ですのでその場を出しての方に確認しまして、申請忘れてましたと確認が取れば、仮申請書に記入いただき掲出するのは許可しております。

これまでやってきたなかで、ホームページにて申請フォームの申し込み場所が分かりづらいというご意見は多数いただきました。これまではオフィシャルホームページのホームゲームの来場の皆様というなかに事前申請に関する項目設けておりましたが、今後もうちょっと運用を分かりやすくしたいと考えておりますので、新たに専用のページを立ち上げてメニュー画面に掲載するなどの改善を検討しております。冒頭、板橋社長からもありましたが、2024 シーズンは幕類の事前申請制へと変更し実施してまいりましたが、これまでに問題となる事象の確認はクラブとしてはないため、一定の効果があったのかなと考えております。ですので 2025 シーズンも現行と同様の制度での実施を検討しております。ここまでの報告となりますがこの件で何かご質問ある方いますでしょうか。

磯田:Zoom の方でもし何かご意見あれば。挙手というボタンがありますので挙手でもいいですし、チャットでも。今 Zoom のチャットで、アンケートの手法のところで意見がいただいております、コスト面の課題はあると思いますが LINE

配信のほうが開封率は改善できていいのではというナガシマさんのご意見がありました。一緒に考えさせていきます。あとササキさんからは、来場者に対してのアンケートであれば、V・PORTにアンケートページを作ってもいいと思いますというご意見をいただいております。すぐにでもできるような具体的なお提案いただいておりますので、ありがとうございます。引き続きこの中身のところ、ご質問等あれば。大丈夫そうです。

門間:続きましてキューアンドエースタジアムみやぎでの試合開催についての報告をさせていただきます。2025 シーズン、一部のホームゲームをキューアンドエースタジアムみやぎで開催いたします。開催理由としましては、冒頭、板橋社長も軽く触れましたが、2024年12月中旬から2025年6月末までの予定で、ユアテックスタジアム仙台の芝生張替え工事を行うことが8月下旬に仙台市から公表されました。そのためユアテックスタジアム仙台がその期間で使用不可となります。

それで何故キューアンドエースタジアムみやぎ、みやぎスタジアムなのかという事ですが、Jリーグの現在のクラブライセンス制度という制度がありますが、その施設基準という項目があるんですけども、それを満たしているスタジアムが、宮城県内で言いますとユアテックスタジアム仙台とキューアンドエースタジアムみやぎという二つのみとなっておりますので、ユアテックスタジアム仙台が使用不可であるため、キューアンドエースタジアムみやぎでの開催となります。実際の開催期間としましては、2025シーズンの開幕から6月末までを予定しております。キューアンドエースタジアムみやぎでの試合開催では、サポーターの皆さんも色々不安に思うところがあると思うのですが、キューアンドエースタジアムみやぎでの試合開催につきましては過去にも試合しております。今回と同じようなユアテックスタジアム仙台の芝生張替えのところではいいですと、2009年前半戦は宮城スタジアムでの試合開催となりましたが、過去の試合開催時から施設の駐車場の拡充を行われたり、周辺道路の整備がされることの変更はございません。ですのでクラブとしましては、過去の試合開催時の状況や、コンサート、大規模イベントの実績を確認しましても、交通アクセスなど渋滞が課

題だという認識はしております。スタジアム内の駐車場の確保や警備員による場内誘導、お客様の利便性を考えたシャトルバスの運行なども検討まいりたいと思います。この後説明をさせていただきます。ここ（投影資料）に書いている以外でも、アクセスだけが問題なのかということとそこ以外でも課題があったり、サポーターの皆さんのなかで気になってるところ、不安になってるところ、どうなのという部分はあると思いますので、この後ご質問いただければと思います。

スタジアムのアクセスについてですが、駐車場につきましては現在スタジアムと調整しております。実際にはすでにキューアンドエースタジアムみやぎに行きまして、施設内の駐車場利用ができるように話し合いをしております。来場者の方々が駐車できるように調整する方向で手配しております。ベガルタ仙台が利用可能な駐車場台数なんですけども、こちら確定はしてないんですけども、隣の施設やセキスイハイムスーパーアリーナなどで周辺施設のイベント開催状況などによっても変動するんですけども、そういうイベントが重なった場合でもベガルタ仙台の利用できる見込みとなっております。周辺施設でのイベントがなければもっと多くの駐車場は利用できるかなと思っております。キューアンドエースタジアムみやぎの駐車場動線、周辺道路の構造上、混雑が予想されますが、われわれとしましても駐車場内の警備員を適切に配置してスムーズに入退場できるよう努めてまいりたいと思っております。

続いてスタジアムのアクセスについてのシャトルバスなんですけども、現時点では仙台駅、泉中央駅、利府駅などを発着場としてシャトルバスの運行を検討しております。まだバス会社さんと今話し合いをしております。どこの場所からどのように、どれだけのバスの台数でなどまだ確定してないのでお話しできることはそんな多くないのですが、バス会社と連携の上、シャトルバスの運用はしていきたいと思っております。料金とか出発、到着場所、発着場の詳細は、決まり次第決定してお知らせできればと思っております。

続いては席割りです。実際のイメージがなかなかかわからない方もいらっしゃると思うんですけども、過去に宮城スタジオに行ったことある方はなんとなく記憶にあるとは思いますが、席割りは現状案ですが、ユアスタの席割りに倣っ

てこのようなかたち（投影資料）で検討しておりますが、あくまで案ですので、ここからまた変更するなりということもあり得ます。

図面では非常にわかりづらいのですが、S 指定席バックは（図面上の下のほう）コンコースが最上段になるのでそこから降りるしかないという構造で、最前列に行く方はなかなか大変な構造でもあるので、そういったところも踏まえまして、次のページなんですけども、年間チケットの方々は年間チケット指定席の方々に対しては、席番のヒアリングを実施したいと思ってこのようなアンケートを今回取らせていただきました。実際はユアテック仙台とキューアンドエースタジアムのみやぎの席種ごとの席数を比較するとすごく多いので、その相違があることから年間チケットの指定席のお客様には、できるだけユアスタと同じ席種ではあるんですけども、みやぎスタジアムでこの辺みたいなご希望があるのでしたら、席の購入時にヒアリングをしてお申し込みできればと考えておりました。実際のタイミングでは年間チケットの発売する前には、キューアンドエースタジアムみやぎの席番とか列番号がわかるような図面を公開できればと思っております。年チケで申し込みをする人以外にも、キューアンドエースタジアムみやぎの席番というか図面が早くわかればお客さんも何となくですがイメージが付きやすいので、できるだけ早いうちに公開したいと思っております。

あとスタジアム Wi-Fi なんですけども、ユアスタであるようなベガルタフリー Wi-Fi、こちらに準ずるようなサービスがキューアンドエースタジアムみやぎにはございませんので、あらかじめご了承くださいと思います。

現時点で決まっているところはこれぐらいなんですけども、この後ご質問など気になるところあればいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

磯田:ありがとうございます。みやぎスタジアム関連のところで、あと前回ご説明しましたので、キューアンドエースタジアム関連で気になる点とかざっくばらんにご意見をいただければと思います。

門間:実際私どもとしましてはアクセス大変だよねとか、駐車場何台あるのとか、お客さんが気になるだろうなってところは想定してるんですけども、我々が想

定できてなくて、お客様からいただいて初めて気づくこともあるので、今答えができるできない抜きにしても、こういうことが気になってるんですけど、みたいなことがあれば、今後検討していく材料にしたいと思ってますのでお願いいたします。

磯田:Zoom のチャットのほうで質問があるのでお話しします。ノブユキさんという方からご質問ですけれども、みやぎスタジアムの修理は予定通り 2 月中に完了できる見通しですかというご質問です。

門間:ありがとうございます。先にそこをお話しなくてはいけないと思います。キューアンドエースタジアムみやぎは宮城県に確認しましたところ、現時点では 2 月いっぱいまで修理が終わるというご連絡いただいておりますので、まだ来年の日程とか試合の日程表とかこれから決まるので確定的なものは言えないんですけども、開幕して 3 月の試合ぐらいからはもうみやスタ開催というかたちになります。もし 2 月に試合が入ってくることがあればアウェイの試合になるなどの調整は、今後、来期の日程調整の時に J リーグとの調整が必要になると考えております。今の回答としましては、2 月中に工事が終える形になっております。

磯田:2 月中に完了して 3 月からみやぎスタジアムが使える。先般の地震で報道されてる通りでございます。あとムラカミさんという方から質問がありまして、年間チケットでユアスタだけパックを作る予定はあるか。多分、つまり年チケだけでも 7 月からの年チケ、ユアスタからの年チケを設定する余地はありますかという質問です。

門間:現時点では年チケをどう売るかなど社内で話してるところなのでそこまでの話になってませんが、社内でもそのような話は上がっておりました。ただそれも日程が出てみないと、ユアスタで何試合やるのかということもあると思いますので、現状ではまだ考えておりませんが検討しなくてはいけないと思っておりました。ただ毎年販売しているのですが、年チケをフルで買われる方もいらっしゃると思うんですけども、春チケや年間チケットハーフ、ラスト 5 試合チケットとか、途中から買える年チケも準備しますので、例えばハーフチケットがちょうどそこに当てはまるみたいなどころであれば、そういうところから

の購入を検討いただければと思っておりました。

磯田:ありがとうございます。いったんリアルのところでは何かご質問、前の眼鏡の方。

サポーターサトウ様:サトウと申します。よろしく申し上げます。今の説明にあった通り、駐車場の台数が仮に1000台と、最少の場合、当然1000台しか車停められないところに1000台の車来たらどうということになるかは、もう容易に想像できると思いますので、事前に例えば駐車券を発売するとかそういう対処必要かなと思うんですけどその辺いかがでしょうか。

門間:ありがとうございます。駐車券は販売は検討しておりました。そこもキューアンドエースタジアムみやぎと、本当に各試合どれだけの駐車台数売っていかとか、ちょっと細かい話なんですけども、1試合ごとにこちらで確保できる台数、変動はすると思うんですけどもできる限り多くの台数確保して事前に販売しようと思っております。

サポーターサトウ様:結局以前みやスタ開催したときに、駐車場のキャパシティをオーバーした車の来場者が多いから、あの周辺で渋滞が発生して、停めていけないところに勝手に停めて近隣からいろいろ苦情が出たりそういう状況がありましたので、止められる台数は事前に駐車場の駐車券発売してしまって、駐車券を持ってないやつはもう車で来るなというぐらいの規制をしてしまったほうがいいかなと思います。それから以前のみやスタ開催のときにあったんですけども、みやスタ周辺から少し離れたところに別途駐車場を確保して、そこからシャトルバスを走らせるという方法を取ったことがあると記憶してますので、その辺も一つ検討課題かなと思います。

門間:ありがとうございます。様々なところを想定しなくてはいけないので、別の話だと、利府駅からシャトルバスも以前やったこともあると思うんですけども、岩切駅から定額制のタクシーができないとか、いろんな考えを社内でも話しておりましたので、パークアンドライドとかそういうところも含めて検討していきたいと思っております。ありがとうございます。

磯田:補足で、サトウさんがおっしゃっていた駐車場でパークアンドライドの話

ありましたけど、多分私の記憶だと、昔、ヘリポートって言われているところ、今病院ができています。交差点の角に病院ができたので今そこは確か使えない。ちょうど宮城県めぐみのサッカー場に入るところ、交差点の角だったところに確かにありましたけど、今非常に大きい病院が立ってしまったというのが現実かなと思います。ただ他に代替地がないか探すこともクラブの責任だと思います。検討させていただきます。ありがとうございます。他にご質問、手上がりますので後ろの方。

サポーターサワダ様:サワダといいます。前回、要するに 2009 年みやスタでやったときにいろいろ混乱したりという反省でもあると思うんですけども、そこら辺の資料はクラブとしてお持ちなんでしょうか。

門間:当時の担当者は不在になっておりますが、資料としては残っておりますので、一番は駐車場から出るところの動線の混雑が一番大きかったと聞いております。ですのでその経緯もそうですけども、どこの入口をどう使うか、どこ開放するかも含めて検討していきたいと思っております。

サポーターサワダ様:アンケートのときに書いたんですけども、その出口の問題で、泉方面に抜ける出口ってあるんですよね、裏側から。そこを解放したり解放しなかったりしてたんです、前回。そういうところをきちんと解放するなら解放する、しないならしないで事前アナウンスするなりなんなりしておくとか、そういう反省点ってあったと思うんです。出るのに 2 時間かかったとか、駐車場から。入るのはいくらでも入れられるんですけど出すほうの問題だ、そういう問題点をお持ちだったら、あらかじめアンケートなりなんなりに記載してもっと多くの意見を集められるようなアンケートを取られたらよろしかったと思います。

門間:ありがとうございます。そこも踏まえまして社内検討をしてみたいと思っております。

磯田:ありがとうございます。出口の混雑回避は非常に重要な点だと捉えて検討をさせていただきます。Zoom の方のコメントのご質問に入らせていただきます。ウシさんという方からのご質問で、宮スタ開催、年チケ指定席にとって、屋根のラインがどこまで覆っているかが結構重要なポイントです。屋根がかかっている



るところにかかってないところで指定席の方は選びたいというご意見ですが、その辺いかがでしょうか。

門間: 了解しました。その部分は資料に全く記載なかったので、そこは現地確認はしますので、今この図面(投影資料)、Zoomでも出てると思うんですけども、キューアンドエースタジアムみやぎで使用するのは1階席のみでメイン側にある2階席は使用する予定ございません。メイン側で言うと2階席のところは1階部分の屋根になると思いますので、今ご質問にあったように、どこまでだと屋根があるのかみたいなのはわかりやすく表示できればいいなと思いました。今ご意見いただいて改めて思いました。

磯田: バックスタンドも屋根はありますけど、結構吹き込みが大きいスタジアムなので。屋根はあるところはございます。ゴール裏がないとかの構造がおわかりになられない方が多いかと思っております。もう一点、チャットのほうでヒラガさんから。シャトルバスの発着地は岩切駅は使用できないのかというご意見があって、これ私、担当者したのでご説明させていただきます。岩切駅はJR東日本さんの持ち物でして、JRさんとの交渉が必要になります。以前交渉した際には非常に、行かれた方はおわかりと思う、狭くてタクシープールと通常の定期のバスでいっぱいなのでできないと言われた経緯はございます。何度か交渉したこともあって何度も断られた経緯はございまして、コンサートとかでも今そこは実現に至ってないのが事実でございます。よって先ほども申し上げたように、岩切駅からであればタクシープールがありますので、定額タクシーという、ザスパ群馬とかもやっている手法なのですが、そういう手法等はできないのかというところは模索していきたいと回答させていただきます。他にリアルの方でご質問ある方いらっしゃいますか。

サポーターオオヤマ様: 質問というよりも今フロントの方々も13年前の宮スタ開催のことご存じない方って結構いらっしゃるかと思いますので。私、そのときの宮スタ開催全部行きました。その後のベガルタレディースの試合も、宮スタ開催すべて行っています。肌で感じたことをちょっとお伝えしたくて来たのです。それ言わせてください。まず宮城スタジアムは日本でもトップクラスのひどい

スタジアムで有名です。あんなところに行くくらいだったら DAZN 観るっていうそのくらいひどいスタジアム。なぜか。それはまず駐車場の問題。先ほどサワダさんが言っていた泉に通じる道路が開いていたり開いてなかったり。それはおそらくコンサートの関係であったと思います。コンサートがある日はそちら開けないのです。だからコンサートのある日にそちら側も開けようと思うと絶対 NG がかかると思います。そうなるとう当然 1 か所しかない入口ですから大渋滞は必須、そういったことがありました。開けられる門も開けられないこともあるという事は覚悟しておいたほうが良いと思います。駐車場の台数に関して少ない、これもおそらくそのセキスイハイムスーパーアリーナとの兼ね合いで増えたり減ったりするのではないかと思います。そういう話も聞きました。そういったことがあるので、その辺の打ち合わせは相当綿密にやらないとパニックを起こします。本当に小さいことでもパニックを起こすのです、あのスタジアムは。それからあと警備です。駐車場から道路渡ります。皆さんまともになんか渡りません。きちんと横断歩道を渡るようにと言って渡るのですけれども、警備がいるにも関わらず轢かれそうになったことも何度もあります。そういった状態ですので、そこも相当警備関係きちんとしていただかないと危ないです。特にナイター、真っ暗ですからあそこ。それから私は主にゴール裏から入りましたけれども、上がるときにすべて坂道なのです。坂道で 1 列ずっと上っていくわけです。上っていったら今度はコンコースが坂道なのです。コンコースが坂道で、そこからさらに今度は例えば最前列まで降りようとする、長い長い階段を降りなければならない。あそこの階段は通常の階段よりも高さがあるのです。だから健常者でも非常に歩きづらい。本当に転びそうになります。だからそういったことも考えると、安全に気を配るって言っても、これ本当、生半可なことではない。その辺のきちんと理解されているのかどうかという心配をされていたりします。長くなるのであれなんで、これだけ言わしてください。スタジアムからの見え方も観客席からのピッチの見え方も変わってきます。今まで通りの席で見ようと思ってもまったく違う視点で見ることになります。何しろあれだけピッチの遠いスタジアムです。ちょっと目の悪い人、試合なんかまったく見られません。屋根もない

です。さっき言っていた通りバックスタンドはもうどこ行ったら雨の影響を受けます。指定席だって半分以上雨入ります。そういったスタジアムですので、提案なのですが、もし開催前に時間があるのであれば、無料開催の試合を一度設けていただきたい。そうするとそこからの見え方とか、「ここの席いいね」「ここの席ちょっと嫌だね」とかもあると思いますけれども、それを見てから買う時間があれば、多少は納得のいく買い方ができるのではないかなと。日程的に厳しいかもしれませんが、一つ提案として検討いただければと思います。すみません、長くなりまして。以上です。

門間:ありがとうございます。確かにスタジアムにすごく坂道が多いというのはわれわれも視察に行ってみて感じましたので、そこは配慮しなきゃいけないと思います。スタジアムの無料試合は、現在工事が入っているのでそこで試合するのがなかなかできない状況ではございます。ただ本当にキューアンドエースタジアムみやぎさんのほうで、どこまでどう入っていいのかわからないので確定的なことはここで申し上げられないのですが、アンケートのご意見でも「試合とかピッチは下りなくていいからコンコースとスタンドだけでも事前に、ツアーや下見のようなことをできませんか」みたいなご意見はありましたので、そこはキューアンドエースタジアムみやぎさんのほうで、どこまでどう開放していいのかもあるので調整になるかなと思っておりませんが、今いただいたように事前に見に行くというのは、皆さんにとってもすごくいいことなのかなと思っております。調整はできる限りしてみたいと思います。ありがとうございます。

磯田:1回 Zoom に戻らせていただきまして、ダイスケさんという方がアンケートの回収率を上げる方法をすごく専門的に、もしかしたらこういったお仕事をされているかもしれない、記載をいただきましたので、これぜひ、開封率、回答率を上げる課題の方法です。ご提示いただきましたのでありがとうございます。これはクラブの中のほうで参考にさせていただきます。ありがとうございます。ササキさんからのご意見です。駐車場の裏側の出口について右折禁止などの運用ができると多少スムーズになると思う。多分これは沢乙口ですね。目の前が温泉旅館がある沢乙口からの出口を右折禁止にして、左折、つまり石積トンネルの

泉中央方面に行けるように限定したほうがスムーズになると思いますというご意見です。これは先ほどオオヤマさんからも話した通り、使える使えないの問題もありますので、使える場合に限定するところは非常に意見として今後参考にさせていただきます。あとヤマシタさんからユアスタの改修の件でご質問いただいています。芝生の更新だけでしょうか。トイレの施設が古くて汚いため、トイレ更新が必要だと思いますというご意見をいただいておりますが、現状、仙台市からは芝生の改修工事ということで承知して聞いておりますので、芝生以外の改修は含まれてないと伺っております。もちろんトイレの課題に関してはクラブとしても非常に重く受け止めておりますので、これは予算含めて誰がやるのか、どうやるのかと手法も含めてクラブの今後、主体的になってこの課題には向き合っていきたいと思いますので少しお時間をいただければと思います。もう1個だけリモートの質問です。タケモトさんとムラカミさんという方からありますが、国立開催できないでしょうかと。宮城スタジアムではなく国立で開催できませんか。昨日まさに町田が浦和と国立で試合をしたり、4万8000人入ってましたけど、2012年の優勝のかかっていた味スタのFC東京戦や天皇杯決勝でのさいたまスタジアムでのサポーターの数は関東の方も多いというところで、J2では清水エスパルスが毎年国立でやって4万7000人を入れている、甲府がACLで国立を開催してる、ぜひご検討くださいというのが2つほどご意見きてますが、まずクラブから回答してもしそれに対してご意見があれば、会場からもいろいろ声が出ているようなので皆さんもぜひ。

サポーターサトウ様:いいと思います。

磯田:ありがとうございます。いいと思いますってサトウさんの声もありましたがクラブから。

門間:国立の開催はJリーグとも相談してできると思っております。Zoomの方はチャットで手上げる機能押してほしいのですが、ここにいる方でも、国立ありだよって方ってどれぐらいいらっしゃいますか?かなりいますね。

磯田:国立ありだと思う方はぜひZoomのチャットで挙手のボタンを押してください。このなかで定量的に、

門間: ちなみに本日ユアスタに来られているということは皆さん宮城県在住ですよね。それでも行きますということですよ。意外と多いなと思いました。クラブとしては確か2009年みやスタ開催で、そのとき福島のアビスでも試合をやらせてもらったり、その年は天皇杯で準決勝とか行ったので、その時は古い国立ではやっていると思うんですけど、新しい国立の経験がクラブとしてもサポーターの皆さんとしてもないのであれば、そこで一緒にやるのも一つの選択肢として検討したいと思います。

磯田: 国立開催に非常に期待が高いことがこのミーティング内容でわかります。非常に経費もかかる場所もありますが、大きく集客できる場所も魅力だということも、国立開催の事実というところは少し申し添えていきたいと思えます。続きましてオオミヤさんからのご質問で、集客が見込む試合の場合、利府駅までの臨時列車をJRに依頼することは検討していますかというところで、これ私また今回担当者なので回答します。以前はJRさんに依頼をして快諾していただいて、利府駅までの臨時列車を何本か出していただいた実績がございます。とはいえ10数年前の実績なので、そのときと比べて車両の在庫だったり運転手さんの数とかの環境変わられていると思うのでまだわかりませんが、交渉する余地はありますし、依頼して引き受けていただいている実績がありますということが回答。

門間: 一つ付け加えますと、利府駅への電車の増便はいいと思います。できないは調整だと思うんですけども。それともう一つ。今確認できている話だとこれも本当に現実にできるかどうかは確認しなくてはいけないのですが、利府駅周辺の状況も以前とはすごく変わってきていてマンションが立ったり、以前はバスの転回に使っていたスペースがなくなったりとか、バス会社さんなどからいろいろと聞いておりますので、そもそも昔と同じ状況、利府駅でシャトルバスの転回とかお客さんの待つ場所があるのかみたいなところも、現状、昔とは違ってきていますので、そこもきちんと確認が必要かなと思っております。

利府駅からのシャトルバスをやりますと言って、実際にお客さんが利府駅に行ったら待つ場所もなくただ並ぶだけとなるのだったら、違うところから多くの

本数を出したほうが良いということもあると思いますので、そこはクラブで確認しながら検討していきたいと思っております。

磯田:引き続きリアルのところではどなたかご質問ありますでしょうか。Zoomのチャットのほうで行きます。ハシモさんからのご意見で、宮城スタジアム、無料試合は難しいかもしれませんが、宮スタでキックオフイベントとか開催できるといいかもしれませんねというところで、さっきのスタジアムツアー内覧会みたいなかたちでキックオフイベントという、非常に貴重なご意見をいただいております。非常に面白そうですので検討させていただきます。

門間:我々社員も今年、キューアンドエースタジアムみやぎに行って改めて感じる場所は多くあったので、本当に内覧とかできるかどうかわかりませんが、できるのであれば本当に今年中に、早いうちにやるほうが良いのかなと思っておりますので、そこは検討だけさせてください。

磯田:宮城スタジアム関連で、フリートークっぽくなってきていますけど。

門間:ちなみに今日ここに参加している中で2009年に行っていた方ってどれぐらいですか。多いですね。であれば多分過去の状況もすごく知っていると思いますので、そこもいろいろとご意見いただければと思います。

磯田:手が上がりました。お願いします。

サポーターアツミ様:アツミと申します。接客の件なんですけど、さっきも出たんですけども、私バックスタンドなんですけども、今回みやスタでやる時、あまりにも見にくいのがわかっているので、例えばメインスタンドのSS席の右側、ちょっと見えないんですけども。そういうところで例えば同じ値段で、そういう要望も検討できればお願いしたい。あまりにもバックスタンド遠すぎて、非常に値段に合わせた価値が、コストパフォーマンス悪すぎるので、それもちょっとお願いできないかなと思いました。

門間:チケットぴあさんとの販売の兼ね合いもありますので、ちょっと検討はいたします。

磯田:ご意見としては多分、みやスタのときはこの席を見て、ユアスタに戻ったらいつもの席に戻ってみたい、そういうフレキシブルな運用があるといいな

というご意見は、多分もしかしたらみやスタであれば自由席がいいとかそういうことも踏まえて、そういったご意見は多分相当出てくるのかなと仮定していますので、それは非常にテクニカル的なことも含めて社内で検討が必要だと思います。ニーズがあることも今把握させていただきました。チャットのほうでご意見が1個ありまして、グッズのレインポンチョの在庫切れがないように確認をお願いします。来場プレゼントにポンチョやレインコート、これ宮城スタジアムならではの。ユアスタでは絶対に売れないレインポンチョは、宮城スタジアムでは非常にニーズがあるご意見です。

門間:確かにユアスタよりもみやスタのほうが需要ありそうですので検討いたします。商品の在庫切れはないようにします。レインポンチョの来場プレゼントが嬉しいって方いますか?確かにみやスタのほうは使用する頻度があると思いますので。

磯田:続きましてリアルで質問なければチャットのほうに戻らせていただきますが、ササキさんから再度ご質問いただきました。チケット価格はみやスタとユアスタで差をつける予定はありますか。

門間:現状でまだ、来期のチケットの話もそうですが、年間チケットのところの価格が社内で今まだ話を進めている最中ですので、まだそこで値段がどうなるかは現状で決まっておられません。

磯田:検討中ということでお願いいたします。ムラカミさんからのチャットのご質問です。利府駅で思い出したが、2019年にオリンピックの予行演習で代表戦を宮城スタジアム、ナイターでやったとき、試合後の駐車場や利府駅の混雑は阿鼻叫喚で地獄だった。原文のままです。その日は3万8000人ぐらいだったが、この人数だと間違いなくパンクすると思うというご意見です。

門間:現状では先ほど言ったメインスタンド2階席を使用しない状況だと、通常キューアンドエースタジアムみやぎは4万9000人近く入ると思うんですけども、2階席使わない状況だと確か3万9000前後だったと思うので、1階席が全部埋まるとそういう規模感になるのかなと。

磯田: J1 に昇格して 3 万 9000 人、ぜひ入れたいと思いますので皆さんご協力お願いいたします。リアルの方でどなたか。

サポーターショウジさま: ショウジと申します。また空港からのシャトルバスを運用するかどうか。私もアウェイとか結構行きますけど、空港から出ていることなく、そこから移動して電車乗ってバスみたいなこと多くて結構めんどくさいんです、調べたりするの。泊まる場所にもよると思うんですけども、空港からバスあるとそんなに集まってくれなくてもいいですけど、アウェイも来やすいし遠方の人も来やすいかなと思って。今調べたら多分 4、50 分ぐらいなので、一つの方法論としてはあるかなと思いました。あと、宮城スタジアムの、もちろん席はたっぷりあるんですけど、見やすさとか、先ほどからおっしゃってる応援の圧力とか監督が申し上げたなかで、スタンドの前に増設するって案はありますか。

門間: 現状、施設の設備をプラスして何かすることはできないので考えてないのですが、陸上トラックがありますのでそこに移動式のスタンドみたいなのを出すとか、もしくは、ユアスタでもやっていますけどもエキサイティングシートのような、椅子になりますがトラック上に配置するのは検討しております。できればエキサイティングシートはやりたいなと思っておりました。

サポーターショウジ様: 普通の席で応援する人たちがもっと前にいたほうがベターだなってシンプルな声なので、もし検討いただけるようであれば、施設費とかもかかりますけど、サポーター応援エリアからゴール下の半分ぐらいと、先ほどバックスタンドが見にくいって、行ったことないからわかんないんですけど、おっしゃる方もいたので、バックスタンドをちょっと前に出すようなかたちでやれたらいいなと。

門間: スタジアム側といろいろ話し合わなきゃいけないところあると思います。

磯田: 記載の通り、申し上げた 3 月から 6 月と限定的な仕様になりますので、限定的な仕様のなかで、いかに快適に観戦いただくかってところですから、インシヤルコストがかかる投資も当然必要なのですが、その 4 カ月で回収できるものかどうか、そういったところも踏まえた観点も必要になってくるかなと思いま



す。幅広くご意見いただきながら、いろんなことを検討していきたいと思います。仙台空港からのシャトルバスのご要望がございました。

門間:社内でその議論は確かに出ていなかったのでも我々も抜けてたというか、改めて新しいご意見かなと思いますのでそこも含めて検討したいと思います。

磯田:仙台空港の目の前にインターがあるので、高速のアクセスは非常に、仙台駅から行くよりもしかしたら同じ時間ぐらいで行けるんじゃないかというご意見でした。

サポーターサワダ様:サワダです。今の高速で思い出したんですけども、仙台駅から利府行くのに下道通ってくんですよね、シャトルバスは。あのシャトルバスを高速乗っけて出しちゃえば、もっと動線もスムーズになると思うんですけど。すぐ近くなんです、利府のインターって。そこら辺の検討願えないですか。

門間:しらかし台ですね。

サポーターサワダ様:そうです。

門間:バス会社さんと検討いたします。ただ高速代がシャトルバス代に乗っかるとどれぐらいの金額になるか?などもありますので、そこはバス会社さんとの調整もあります。

磯田:主催者の決めの問題だと思っていまして、私も何度かは客で来たときは、例えばワールドカップのときとか代表戦のときは、シャトルバスは高速道路乗っていきました。ただその分当然値段に跳ね返るので、どちらがいいかはいろんなご相談でバス会社と決めて、皆様のニーズと合わせて決めていくことだと思っております。

門間:ただシャトルバスをやるにしても今みたいに高速を使うか使わないかで、いろんな選択肢があるのであれば、そこは改めて新しいご意見かなと思いました。

磯田:チャットからナガシマさん。スタジアム内イベントや出店どれぐらいの規模になりますか。山形のアウェイ行きましたが、観戦環境は良くはありませんがスタジアム内イベントは山形のほうが良かったです、せっかく広く使えるのであれば試合以外の魅力を高めてほしいですというところ。

門間:飲食売店につきましては、ユアスタで出店いただいている売店さんにお声がけして出していただくことは検討しております。プラス、スタジアムの外の施設も広いところがありますので、そこで何かイベントができないか?という話も社内では出ておりますので、そこも含めて検討してまいりたいと思います。

サポーターオオヤマさま:今の話であったそのイベントなんですけれども、とにかく悪いところしかないスタジアムですけれども、それをむしろプラスに変えるってことで、今、ユアテックスタジアムだと出店する飲食店の方々、直火を確か使えないと聞いてます。宮城スタジアムであれば多分使えますよね。それであれば俺はでかいほうがいいと思うんですけど、とても大きな飲食のイベントを、毎回と言わなくても月に1回ぐらいすっごいでっかいイベントを作って、サッカーを見に来ない人も寄りたくなるような大きなフードイベントがあってもいいと思います。それだけのスペースもありますし。あとあっちのほうに公園もありますしお子さん連れで結構遊んでる方もいらっしゃいます。そういった人たちも引き込んで、なんならちょっとサッカーでも見に行こうかみたいな人がいればもう万々歳じゃないですか。

どうせやるイベントだったら俺は大きいほうがいいと思う。いろんなものとコラボしてということも前向きに考えていただければ、マイナスをプラスに考えられるんじゃないかと思います。そういったこともご検討いただければと思います。

門間:直火に関しては、場所によってどこをどう使えるかはキューアンドエーススタジアムみやぎさんと調整します。ただユアスタよりも使いやすいという認識は確かにあります。あとコンコースの売店の場所が固定はされてるんですけども、さっき言った外のフリースペースとか、スタジアムから公園に行く間の空いてるスペースなんかは確かにイベントのスペースとしては最適だと思いますので、そこも検討していきたいと思います。

磯田:宮スタのネガティブな意見が多いなか、あえてポジティブな意見を言うとなると、広場が広いとか公園が隣にあってとかコンコースが広いとか、そういった自由度が上がる場所はありますので、あえてネガティブからポジティブに

いいともちよつとつきながら、みんなでそういった議論も深めていければ楽しい応援になっていくと思いますので。貴重なご意見ありがとうございました。チャットのほうでチバさんからご意見です。みやスタを利用するのは来シーズンのみ、2025のみでという認識でいいでしょうか。26シーズン以降利用を考えているのか。またユアスタ利用時と宮スタ利用時はどれぐらい経費が違ってくるのか、答えられる範囲で教えてください。

門間:基本的にみやぎスタジアム使用するの、現時点で考えているのはユアスタの芝生張り替えの改修工事期間のみと考えております。経費につきましてはスタジアム使用料だけではなく、試合を開催するにあたって一式ありますのでいくらとは言えないんですけども、実際、倍では効かなかつたかなというのがありまして。スタジアムの広さ、広い分だけ当然警備の配置も外周にも必要になってきますので、ユアスタよりもかなりの費用がかかるかなというところがございます。

磯田:細かいところはなかなかお伝えできないですけど、相当かかるところは、クラブとしても覚悟を持ってやらなければいけないところで、皆様のご協力というところがございます。続きましてチャットのほうでスグチさん。これも似たようなご質問ですが、1試合の開催経費、ユアスタより宮スタがかかるんでしょうか。宮スタのほうがかかるというのが回答です。ユアスタで1万5000人入った試合と同程度の利益を達成するのに必要な宮スタの観客損益分岐点の話をいただいておりますが、ここはどうでしょうか。

門間:そこまでは現時点で算出していないので、わからないところです。すみません。

磯田:今申し上げたところで、なかなか内情もいろいろあるのでお話しできるところは難しいんですけども、経費が倍くらいかかる場所がありますので、シンプルにそう考えたときにどれぐらい入れなければいけないのかは、有料入場者数がいて客単価があつての掛け算でしかないと思いますので、そこを少しご想像いただくと皆様もイメージがつくのかなと思ってます。そのなかでやはりどうカバーしていくかは、クラブとしてはスポンサーの数を増やすとかイベント

増やすとか、他のところで収入を得る、そういうところが課題となってくるかなと思っております。

門間:経費もそうなんですけども、2009年のとき私がそうだったんですけど、経費ではなくてお客さんの歩くところで言うと、私が普段ユアスタで試合するとだいたい2万歩くらい歩いてんですけども、ユアスタのときは6万5000歩歩いています。倍じゃなく3倍ぐらい、コンコース1周するだけでもすごくかかるので、それぐらいの大きさというか規模感と思っております。先ほどあったように基本的にメイン側からバック側に来るだけでコンコースが全部坂なので、歩数じゃなく歩く労力と言いますか、疲れるところもあるのかなと思いますので、そういう状況と思っております。

サポーターサワダさま:サワダです。現状なんですけども、売店キャッシュレスになってるんで、会計するときすごく時間がかかっているんです。それで宮スタに行ってWi-Fiなくてやった場合にそこら辺って大丈夫なんでしょうか。そこらへんも確認しておいたほうがいいと思います。

門間:現状、キャッシュレスの端末につきましては、ユアスタでもWi-Fiを使ってない状況です。実際はキャリアさんの電波を使っております。今年一番ユアスタで皆さん決済ができなかったのが山形戦だったと思うんですけども、山形戦ではハーフタイムにすごく読み込みがあって決済が遅かったという報告受けておりました。その日からNTTドコモさんと色々な話させてもらいまして、ユアスタの電波の状況などもいろいろお願いして変更していただいております。8月3日の清水戦、山形戦同等の入場者が入ったと思うんですけども、そのときには若干の混雑はあったものの読み込んで決済ができないという状況にはなっていないので、電波状況を変えてもらってます。ユアスタでは現状そのようなかたちです。みやスタに関しましてもその話はしておりまして、既にドコモさんに話を考えていただいております。ドコモさんの担当者の方もその認識はございましたので、そこはいろいろと協力して連携しながらやらせてもらいたいと思っております。

磯田:チャットの質問に行かせていただきまして、タケモトさんからのご質問で

宮スタの交通問題に関して、マイナビ仙台レディースの試合をベガルタの試合後に開催して帰宅分散を図るといのはいかがでしょうか。チーム側も相当人数は残ってくれると思います。ダブルマッチのご提案です。

門間:そこはわれわれ J リーグの日程と WE リーグさんの日程調整もありますので。過去にはユアスタでダブル開催でダブルマッチでやらせていただきましたけども、もし本当に可能であれば、日程が合うのであれば、あとマイナビさんがやるやらないもあると思いますのでそこは検討してまいりたいと思います。

磯田:ナガシマさんからはご意見で、利府だったら期間限定でラフランス 2 さん出店してほしい。これ多分広報カメラ見ていただいたんでしょうか。ありがとうございます。ササキさんからのご意見で、増席は難しいと思われるのでトラック部分手前くらいまで観戦エリアにしてしまって、ピッチとの高さはないけど距離は近くにするのも、球場の問題ができるようであればご検討を。エキサイティングシートをもう少し幅広く柔軟にというご意見です。

門間:ピッチ上、トラックをどこまでどう使えるかは確認しますので検討してまいりたいと思います。ユアスタよりも置ける数は多いと思いますので、そこも含めて検討かなと思っております。

サポーターゴトウさま:ゴトウです。多分平日の開催もあると思うんですけど、カップ戦とかはどうなんですか。集客かなり大変だと思うんですけど。

門間:現状では日程がまだまったくわかりませんので、どれだけ平日開催があつてカップ戦どうするかはまだ出ておりません。ただ平日開催は毎年ありますので、そこはどのタイミングでどう入るかはわかると思います。そこも含めて検討してまいりたいです。

磯田:カップ戦は、ルヴァンカップは今年から J3、J2、J1、総当たり戦になってますので勝ち上がっていくと、ルヴァンカップのホームゲーム、今年はなかったんですけども、来年度はどっかのタイミングで勝ち上がればある可能性は当然出てきます。

門間:確定した内容ではないので、なんとなくのイメージでお伝えしますと、基本 6 月入って途中ぐらいからナイトゲームに変わるタイミングになると思いま

す。

実際宮スタ開催で行くと、開幕戦から 6 月末までを現状予定してますので、そうすると宮スタ開催の最後 1 試合とか 2 試合は、先ほどアンケートでもありましたけどナイターになる可能性はありますので、本当に 19 時キックオフにするのか？18 時がいいのか？というのは、実際に調整しなくてはいけない試合は 1 試合ぐらいかなと。

磯田:チャットのご質問でナガシマさんからのご意見です。2 万人程度だとスタジアム規模感で言えばガラガラなイメージになるので、座席指定して利府町民は無料かワンコインで招待して席を埋めてほしい、私は利府町民ではないです。新規開拓ということで、地元の方々は無料とかワンコインで招待したらいかがでしょうかというご意見です。

門間:現状では今年もベガルタ仙台の地域連携部では利府町に当然お話しに行っているいろいろと協力することはお願いしてますので、なにかと連携できればと思ってとおります。

磯田:宮スタの議題に関しては残り 15 分ぐらいなんですけども何か他にご質問とかございますでしょうか、ハシモトさんからご質問、これ宮スタの話と別なので、また後ほどの時間でハシモトさんのピックアップさせていただきます。ちょっと時間早いですけども、それであれば 1 回宮スタの議論を、皆さん本当に現時点でぜひ懸念してること、言いたいこと、心配なこと、言い尽くしていただきましたでしょうか。言っていたいただいたものを持ち帰ってわれわれが検証しますのでぜひ。言いそびれがないように。

磯田:また思い出したら最後言っていただけだと思います。ではいったん門間さんお疲れ様でした。最後に、ここはまたその他というところで少しフリーの議題にはなってくるんですけども、きょうトップチームのこと、今シーズンの観戦ルールのこと、来シーズンのキューアンドエースタジアム、みやぎスタジアムの開催についての意見交換会をさせていただきましたけども、他に最終、あと残り 15 分、20 分ぐらいなんですけども、何か気になる点とか、これをきっかけにせっかく来たのだからちょっと聞いてみたいこととかがもしあれば最後。答えら

れる範囲ですけれど。

サポーターサトウさま:サトウと申します。度々申し訳ございません。きょうちょっと聞こうかなと思ってたのはあるんですけど、ベガルタのホームページにスタジアムパーク構想の件が載ってるんですが、昨年9月の会議以降のデータ更新がないので、この辺の進捗を可能な限り教えていただければと思います。

磯田:磯田から回答させていただきます。スタジアムパーク構想未来会議ということで何度か会議をさせていただいて、ご質問の通りホームページでご質問、会議の内容を公開させていただいております。あの時点の会議では、皆様からのご意見とか、市民、サポーター、ボランティアの方、市民団体の方から意見をいただいて、あんなこといいな、できたらいいなみたいな話をさせていただいておりました。忌憚なき意見を聞きながら未来に向けて絵を描くような段階でございました。その会議をいったん発展的に解消させていただきまして、あんなこといいなというよりはもうちょっと具体的に業務としてクラブが本当にできることを現実的に取り組む段階に、今ステップとしては入っております。具体的に何かということに関しては、今まだ皆様にご報告してないということはまだできる段階ではないんですけども、確実にそれに向けて具体的なことに動いておりますので、いつかタイミングが来ればご報告させていただきたいんですが、まだ現時点ではご回答というかご公表できないところは大変心苦しいんですが控えさせていただきたいと思っております。

ただ、われわれもスタジアムを中心にしてこの泉中央地区がもっと活性化していくことは、クラブにとって使命だと思っておりますので、これに何も着手をしないわけではなくてしっかりと向き合って取り組んでることだけはお約束させていただきます。

サポーターサトウさま:昨年9月16日の報告を読んでも、すごい難しいこととか金のかかることをやろうとしている節がなんとなく伺えるんです。そんなに無理やり難しいことをやろうと思わないで、例えば七北田公園の駐車場を半分潰してケータリングであそこ埋めるとか、今年ポケモンGOのフェスタやったときにあその手前側の駐車場を全部潰してケータリング入れてたんです。

こういうこと簡単にできるんだなってのはわかりましたんで、そのケータリング、うちの手配で埋めるのはそんな難しいことじゃないんじゃないかなと思うんです。ですからスタジアムから公園に行く動線の注意さえできれば、そんなことすぐにでもできることじゃないかなと思います。ちなみに北側のうちの、ユアスタの北側エリア、非常に出店したい方が大勢いるという話を漏れ聞いておりますので、そういう方たちに声をかければ隣の駐車場を埋めることぐらいはそんな難しいことじゃないんじゃないか。そういうところから少しずつ構想を広げてってどんなことをできるのか、あの公園どう使ったらいいのかなど、ユアスタからの動線どう考えてったらいいのかなって、少しずつ実験的なものを積み重ねてって、もっと広い構想を考えていくのも一つの考え方じゃないかなと思います。

磯田:七北田公園の隣の駐車場に関しては、皆さんも観戦とかで利用している方も多いかと思いますが、あちらに関して、現状当クラブはユアスタのユーザーというかたちで、利用者というかたちで利用させていただいてはいますけども、あちらの駐車場に関しては利用者でもなく、管理権限者でもないというところが現実でございます。ですので、管理者が自分たちの権限で主体的にそれをフレキシブルに活用することは現実論としては可能だと思いますが、われわれはまだその立場には当然ながらございませんので、われわれの試合だけわれわれがあそこを全部貸し切って、われわれのやりたいようにってところは、あそこを使用者として貸し切るところはなかなか難しいこともありますので、それは今後そういう現実があることを踏まえて、どうやっていけば七北田公園一体となって、われわれがユーザーであり、ある程度管理をできながらやっていけるかは手段、方法を模索していきたいと思っております。答えになっているか難しいですけど、現状そういったところでございます。

サポータータムラさま:タムラと申します。座席なんですけども、私いつものサポーター応援エリアで応援してるんですけども、この前の鹿児島戦の試合前の大雨、雷雨あのときは非常にフレキシブル対応していただいて本当ありがとうございました。やはりサポーター応援エリアとゴール裏応援エリアって席取り



を何席もする方が非常に多いと、昔からの課題だと思ってるんですけども。いつだったか覚えてないんですけどコロナが明けたぐらいに、入場のときシールみたいなのを渡して、座席取ってますみたいなシールがあったと思うんですけど、いろいろコストの面もあると思うんですがあの施策はすごい良かったなと思ってるんですけども、何10席も取るような非常識な取り方をする方を排除していただく運営をしていただきたいと思ってるんですけども、今後そういった席取りに対して具体的な何かをする考えはございますでしょうか。

門間:現状そういう席取りあるのはアンケートからも来てて実際お客様の声も来ております。今シーズン警備でお声がけをしてはいるんですけども、毎試合それをお声がけしてる状況なので、それがピタッと止まってる状況じゃないのはわかっております。今おっしゃってた確かにコロナのときに席ここ座ってますみたいなシールがあったので、確かに経費の問題等がありますので、そういうことで改善ができるのであればそこも含めて検討はする価値はあると思いました。

磯田:チャットのところで、宮スタの件でお話がナカガワさんからありました。宮スタの駐車料金及びシャトルバスの運賃の想定がありましたら教えてください。

門間: バス会社さんとキューアンドエースタジアムみやぎさんと話をしておりますが想定金額は現状現状ではまだ出ておりません。まだいくらってのは明確に目安としても持ってない状況でございます。

磯田:これまでの実績とかかつての実績、あと他のコンサートの実績とかが参考になる感じですか。

門間:そうですね。聞いた話ではあるんですけども 今度、福山雅治さんのライブがあるみたいなところで言いますと、シャトルバスが往復で約 3000 円ぐらい、駐車料金も 3000 円と聞いておりました。

磯田:駐車料金 3000 円であれば、4人で乗っていただければ1人頭700円ぐらいですか。

サポーターオオヤマさま:前は1000円だったはず。

磯田:12年前、13年前は1000円ぐらいだったと、オオヤマさんのご記憶だと。

サポーターオオヤマさま:3000 円なら行きません。

磯田:ガソリン代とか人件費とかとバスのドライバーさんの法律とかを変えられた形ですかね。

サポーターオオヤマさま:3000 円なら DAZN の代金でしょ。

門間:セキスイアリーナの席数とみやスタの席数が違うので、運ぶ数の違いでその金額になっているという認識をしています。

サポーター (発言者不明) 様:ユアスタの応援についてなんですけども、私、バックスタンドのセンターあたりに座ってる年チケでやってるんですけども、いつもアンケートに書いてるんですけども、大旗の振りで、昨日もコーナーキック、スローインなんかやるときに大旗振ってる方が、あそこまでオッケーなんです、今。大旗振ってる前の列の方がタイミング悪くて、そのときに振ったり振んなかったりして、半分くらい振ってるんです、コーナーキックのときに。意識して振ったり振んなかったりしてるんですけども、できれば振らないようにもっと指導してもらったり、あとはどうしても盛り上がってる時ですから、旗を振って応援したいのであればもう少し上に上がるなりもう少しコーナー寄りに移動するなりしてもらって。非常に私自身はコーナーキックとかあの辺の攻め合いを見たいもんですから、それはもう一度検討なり指導なりしてもらいたいんですけども、その辺どうなんでしょうか。この話はずっとやってまして、5月9日の、4月、3月の改善内容についても回答はあるんですけども、そのあともあんまり改善されてないようなのでよろしくをお願いします。

門間:クラブからリリースしているアンケートの回答でもだしておりましたが、実際のサポーターの方々とうちの運営担当のほうでいろいろコミュニケーションを取らせてもらってます。今年いろいろ旗を振る本数だったり、振ってる場所も変更してもらったりコミュニケーション取ってやっていただいているので、これは継続してずっと話し合いというかコミュニケーション取っていかなきゃいけないと思っておりますので、それは今後も続けていきたいと思っております。ただまったく変えてないとか話聞いてないってわけじゃなく、われわれから話したサポーターの皆さんも場所変えるとかすごくフレキシブルにやっていただ

いてる認識ではありました。

サポーターハヤサカさま:ハヤサカと申します。

応援の席についてなんですけども、いつもサポーター自由席で子どもたちと見てるんですけども、こないだの清水戦のとき初めてエキサイティングシート利用させていただきました、3人で。そのときどうしても、ウォーミングアップが始まるタイミングでスタジアムに着きまして、そのときにまず一点目が、初めてだったんで「どちらが入場ゲートなんですか」と入口の役員の方に聞きましたら「アウェイの後ろのところが入口」と最初言われて、何度か確認したんです「本当にそこなんですか」と。3人でずっと汗かきながら行って今度裏の役員に聞いたら「いや、ここじゃないよ」とかって、あそこの階段下だからって話で。そういうのがありまして、誘導に関してもう少し、なかなかあんまり利用する方もいない場所ではあると思うんですけども、その辺が徹底してほしいのと、あとはエキサイティングシートの入場を、バックの中央あたりから大旗の下を通っていかなくちゃいけないんです。ちょっとウォーミングアップしてても、大旗振ってるところで、上がったタイミングでガーッと走って行かないといけなくて、なかなか行けずじまいで、合間を狙って行って。あともう1点感じたのが、エキサイティングシートってなかなか試合時間に飲み物しか飲めませんよね。それはいいんですけど、結局試合時間は動けません。ハーフタイムの時間で飲み物買ってきてくださいって言っても、なかなか階段上まで上がって買って戻ってくるってまた大旗振られてて、この間もまた入るのに時間を要してしまっ。なるべくエキサイティングシートの方用に何か自販機ぐらいとか、その辺飲み物とかあるのがベストかなってのと、あとは入場の入口、大旗の後ろから入るのではなくて他のところから、そこに絡まないような入口の入り方もあってもいいのかなってちょっと感じたんでお伝えしました。以上です。

門間:ご案内に関しましては間違っ誘導があったということでしたので大変申し訳ございません。入口に関しては、以前は南側から入っていたので、それを間違っ案内したと思っます。

実際北側から入るのは、泉中央から来られる方多いので、そこから近いところと

いうとこで北側の入り口にはしてるんですけども、その検討も今後含めて社内で協議をしてまいりたいと思ってます。ピッチ上の飲食に関しましては、食べ物はピッチ上で食べてはいけないというルールがそもそもユアスタにあるので、われわれが決めたルールというよりはユアスタのルールがあるんですけども、当然暑い時期なんかは熱中症とかもありますので、水分補給に関しては今後どうするのかは対策も含めて考えていきたいと思えます。

磯田:チャットの方の質問に戻らせていただきますとハシモさんからです。今期最終盤での勝利の女神、松崎しげるさんの来場はあるのですか。現状あるかないかで言うとないのでご意見としていただきたいなと思っております。ダイスケさん、秋春制についてご質問いただいています。今考えてる対応策を教えてください。選手視点で言えば屋内練習場の確保で練習環境の整備、サポーター視点で言えば観客席の暖房環境、寒さを防ぐフェンス設置、運営経営視点で言えば寒くて出かけたくないと思う客層が増えると思うので、より効果的な集客策。まず私のほうから回答させてもらおうと、選手視点で言いますと屋内練習場の確保とか練習環境の整備は非常に、ハードの整備でお金がかかるというところがあります。一部、従前からありますが、Jリーグはがそこを支援する支援しないという話も総論としてそういう話は出たり聞いたりはしてますけど、具体的に何か決まってるかというところはまだ何も決まっていないので、何も決まってないではちょっと対策はできないかなと。現状での対策はまだないと思っております。ただ、屋内練習場を作るだけがすべての解決策ではないと思っておりますし、例えば積雪時には今やっているように積雪しないところで練習をする、場所を変えるという部分であったり、あとはピッチカバーシートと言って、積雪時に雪を積もらせないようなシステムも今開発されてて。相当な金額かかるんですけどそういったものを導入するとか、そういったこともいろんな方策はありますので、クラブのほうではいろんな勉強はしているところです。

サポーター視点のところ、観客席の暖房環境、寒さを防ぐというところ、あと寒くて出かけたくないと思う客層がいるというところに関してなんですが、ここは秋春制と直結しないと思っております、秋春制だからといって、今、皆さん

まだ少し勘違いをされていらっしゃるのは、12月とか真冬にシーズンをするんじゃないかとかご懸念されてると思うんですけど、従前からの説明の通りで、12月少し、1週2週ぐらいやる試合は増えるかもしれないんですけども、基本的には大枠で12月の下旬から2月中旬まで中断することは変わらないんです。なのでそのタイミングで試合をしないというのは変わらないんですが、そのタイミングがシーズンオフなのか、シーズンの途中にウィンターブレイクが入るのか、シーズンの制度が変わるということですので。その上でやはり仙台という土地で、寒くて試合を見に行きたくない方は当然いらっしゃるんで、そういった対策で言うとハードを整備するところしかないんですが、そういったところは今後も、シーズン移行になることも踏まえて検討はしていきたいと思っております。具体的に今何か、観客的に暖房を入れるとかヒートシートを入れるとか、そういった案があったり予算があるかということと現状ではまだないということが正直なところなんです。あとササキさんからのご質問で、退場時の駐車場内について、駐車スペースを突っ走って最短距離で走る車がいたりするので、フェンスなどで区切る、場内に誘導が入っちゃうけどっていうのは、多分これもしかすると隣の七北田公園の駐車場だと思うんです。これ先ほどのご質問にもあった通り、当クラブ、七北田公園の駐車場の管理者でもなくお借りしてる使用者でもないという立場で、われわれあそこに関しては正直、今現状、試合のときでも一切関与できてない立場になりますので、これは指定管理者である公園緑地協会さんにこういう意見はお伝えしておきたいと思っております。あとスミさんからトイレの改修はないにしてももう少し洋式和式、空いてる空いてないを分かりやすく表示してほしいというご意見があります。トイレの改善に関しては非常にクラブとしても重く受け止めておりますので、少しきっかけを作って取り組んでいきたいと思っておりますので、少しお時間いただきたいと思っております。

サポーターサトウさま:東北学院の泉キャンパスの利用について、芝のグラウンドを作るって話以外ちょっと目立った情報がないので、可能な限り教えていただければと思います。

磯田:芝生のグラウンドの整備のところクラウドファンディングを先日実施さ

せていただきまして、皆さんご協力ありがとうございます。それに伴うクラブハウスは、隣の建物を改修してクラブハウスにすることはご説明をしております。先日、芝生の苗植えのイベントをしたときに、クラブハウスとなる予定の建物の内覧会も、参加者向けにさせていただいたところが現状でございます。昔、もともと大学生協だったところと大学の学食だったところをリフォームしてクラブハウスにするというところで、大規模なリフォーム工事になりますので、今、その図面を書いたり見積もりを取ったりというところで、そこに少し時間がかかっているところがございますので、まだなかなか、もちろん現場の意見を聞きながらやっていますので、1回描いたものをああでもないこうでもないみたいな感じでやっていると現状でございます。皆様にご報告できるのはもう少し後になります。クラウドファンディングを2回させていただくことはお示していた通り、10月ぐらいから再度クラブハウスの整備のクラウドファンディングをさせていただく際には、皆様にこういったクラブハウスをこういうかたちで作るのでぜひご協力くださいというご報告できるように準備をしておりますので、これもまた同じ回答になってしまいますが、もう少しお時間をいただければと思っております。よろしく申し上げます。続きましてまたチャットのほうに戻らせていただいて。

昨年と比べチーム成績のレベルも含めた満足度は高いです。そのなかチーム戦略もあり難しい点があるが、負傷者の情報開示を改善してほしい、負傷選手は気になります。

庄子: 基本的に選手の負傷情報について、いつまでにどう出すかのルールはありませんので、各クラブの判断です。きちんと診断がつく、全治がわかる、お伝えできる情報が出たタイミングでお知らせをするのが、クラブのスタンスです。はっきりしないものについて無闇に出すことはしません。

一方で、メディアのWEB記事だったりSNSだったり、日々の練習見学で見ただけで感じていただく、認識していただくのが一番確実になります。ただ、いない理由なども同様に出すことはありません。

やきもきさせてしまうかもしれないですけども、以上が今の判断です。

磯田:チャットのほうでササキさんから、ナイトゲームの選手入場時の照明について、今のようなスタイルも華やかだが、選手が出てくるところをスポットライトで照らすようなパターンを見てみたいと、これご要望ですけれども、もっと有効活用してほしいというご要望でした。ササキさんからもう 1 個、駐車場について、山形でやってるような、何人以上乗ってる車は出口に近いエリアに止められるという運用を検討ということです。多く乗ってる車は出口に近いところに停められるのが山形のスタイルだと。参考にさせていただきます。他にご質問がなければ時間的にもちょうどいいかなと思いますが、大丈夫ですか皆様。

サポーターオオヤマさま:これだけ言わないとと思って。私、今年ちょっと事情あって、年間チケットじゃなくて一般入場で入っております。一般入場のほうで待機列を抽選というか番号割り振られて行ってますけれども、番号がかなり後ろのほうになった場合に、待機列を並んでびっくりしたことがあったものですからお伝えしたくて。清水戦のときに番号が 800 番台という、とんでもない後方に行かされたんですけれども、ぶっちゃけ野球場の辺りでした。野球場の辺りに並んで、チケットチェックがあるかと思って当然時間通りに並んでチケットチェックを待ってたんですけど、結果的にチケットチェックはありませんでした。時間的に途中で打ち切ったんだと思います。ということは当然不正もできるということなので、そういうのはどうなのかと。それともう一つ、これとても大事なことなんです、一般の待機列はトンネルを抜けて道路の脇のほうに並ぶんです。あれ向かいのマンションなんですか、老人施設かどっかの駐車場だと思いますけれども、車、結構夕方なんで出入りが多いんですけれども、その脇にカラーコーンとかもなくみんな並ばしてるわけなんです。もう後ろのほうだし、警備会社の人たちもぶっちゃけいないんで、もう無法地帯になってるわけです。そこは車が通れないんで人が塞がって、人が避けてとかとても危険です。当然そこはベガルタ仙台さんの指定の範囲ではないと思いますし、だったらなおのこと危険です。これは当然カラーコーンとバーで仕切って、人はそこから出ないようにして、警備の人も当然然るべき範囲で立たせるべきです。そういった状態なので、いずれ事故起きるなと思って。これ大変危険なことなんで言わせていただ

きます。とにかく待機列に関しては、皆さん席取りのことでピリピリしてますので、きちっとこうやりますって言ったらその通りにやっていただきたい。途中でチェックやめますとか、そういうのは私は論外だと考えます。

なので警備会社さんもなかなか大変だとは思いますが、当然フロントの方々もそれ以上に大変だとは思いますが、とにかく決めたことはきちんとやりきるということをやっていただきたいです。とにかく危険が絡んできますんで、この話だけは言わしてもらいました。以上です。

門間:チケットチェックにつきましては確実にやらなくてはいけないことですので、そこは抜けないように今後も警備会社ときちんと連動して実施してまいります。誠に申し訳ございません。それと待機列につきましても、やはりそこはわれわれのユアスタの指定管理地ではないにしろわれわれのお客様ですので、確かにコーンとかバーとかで待機列作るとか対策が必要ですし、後方でも警備員の方々はいてもいいと思いますので、その警備員の増員、配置などは今後検討してまいります。

磯田:皆様いろいろとご意見をありがとうございます。終わりの時間になってきましたので、最後に社長から一言講評を、締めでいただくかたちで。皆さん大丈夫ですか、出尽くしましたか。ちょっとここで締めをさせていただきたいと思いますので。社長お願いします。

板橋:長時間にわたっていろいろ活発なご意見いただきました。ありがとうございます。クラブは運営をするにあたりまして、基本やはり安全安心、そしてスタジアムの環境を皆さんに楽しんでいただけるものにする、これがより多くのお客様にスタジアムにご来場いただく、結果としてスタジアムの熱気、活力が高まって、それがトップチームの後押しになってリーグ戦での成績も上がっていく、こういう好循環になる、そう思っております。これまでも様々取り組んでまいりましたけれども、今、世の中、実はエンターテインメント事業は非常に活発に変わってきております。サッカーだけではありませんで、スポーツの選択肢がどんどん広がっています。バスケットであったり、もちろん野球もありますけれども、リアルに見る人と、それから DAZN その他、ネット環境で間接的に見るお



お客様もどんどん増えています。若い方々の視聴傾向はどんどん変わってきております。われわれそういうものに対応しながら、今までにない新しいチョイスをどんどん繰り出していきながら、お客様のニーズに少しでも応えられるように、サービスの質的な向上、これを継続的に図っていかなければいけないという立場にあります。本日提示をいたしました課題につきましても、直接的な会場の変更という大きなテーマもありますし、意見交換のなかでもいろいろご指摘ありました、施設の細々とした運用あるいは改善、そういった点、これまでも試合ごとにアンケートをいただいております。そのなかでも様々いただいております。改善できるところから取り組んでいるところはもちろんありますけれども、やはり施設を管理する立場の人に直接やっていただければいけないこと、あるいは相当の事業費がかかること、関連する団体との意見調整が必要なこと、諸々ありまして一気に決めるのは難しいところはありますけれども、全体としてお客様の満足度が上がるように継続して取り組んでいく、このことは変わらず取り組んでまいりますので、本日、本当にいろんなご意見をいただきまして、Zoomのご参加の方々も含めまして、改めて感謝を申し上げたいと思います。今後ともベガルタ仙台をお引き立ていただきまして、ご支援をいただけますように改めてお願いをいたしまして、本日ご参加の皆様方に対する御礼に返させていただきます。本日は本当にありがとうございました。

磯田:ありがとうございます。最後タケモトさんからご意見あったので、最後拾わせていただきます。宮スタの渋滞軽減の観点で、パークアンドライドできるような場所を確保してほしい。先ほどタダさんからもあったご意見です。イオンさんと協力するのは一案かと思います。シャトルバス料金に関しては、泉中央から無料で飛ばすとか、自家用車来場からシャトルバス来場へ誘導するような有効対策を検討いただきたいです。

町田は無料でシャトルバスを運行と書いております。来ていただくことにハードルが少ないほうがいいとのご意見です。非常にこういったご意見も参考にさせていただきながら来期での準備をしていきたいと思っております。それではちょうど4時となりましたので、以上を持ちまして2024シーズン第2回のベガルタ仙

台クラブミーティングを終了させていただきます。皆様、円滑な議事進行にご協力いただきましてどうもありがとうございました。